



# 「経済大国」から「格差大国」への転落

世界第2位の経済大国、日本。しかしながら、1人当たりのGDPは世界第22位。小泉構造改革がもたらしたものは何だったのでしょうか？

- OECD加盟国中、第3位の「収入格差」 平均所得の半分以下の世帯の急増
- 最低賃金 時給687円 先進国最低クラス
- 年収200万円未満の世帯の割合18.8%  
世帯数は1000万世帯を超える
- 非正規労働者(契約・派遣社員・パートなど)の割合は倍増  
S59年15.3%→H19年33.5%と3人に1人
- 無貯蓄世帯 20.6% 10年前より倍増
- 後期高齢者医療制度、障害者自立支援法の強行採決  
強制的に保険料徴収をされることによってサービスが受けられない方がでるなど、社会保健制度の形骸化を招いています
- 医療費は先進7カ国最下位。総医療対GDP比8.2%
- 人口1000人当たりの臨床医師数2.1人 先進国7カ国で最低
- 自殺者は年間で3万人を超え、自殺率ワースト9位/世界96カ国  
先進国ワースト1位 若年層の死因は「自殺が一番多い」という何とも痛ましい状況です。

なぜ、こうなってしまったのでしょうか？民意が全く反映されない政官業癒着構造による官僚主導政治の結果ではないでしょうか？自民党による一党独裁政治では選択の余地はありませんでした。

さらに聖域なき構造改革の美名のもとに小泉内閣以降13兆円もの税負担が私たち国民の肩に重くのしかかり、「格差大国」になってしまいました。

# 今こそ、チェンジ!! 民主党

「広がる格差を是正し、公平で公正な社会」を取り戻す方策

- ①国の総予算212兆円を全面組み替え  
省庁優先の縦割りの予算編成から、国民生活に緊急を要するところから予算編成
- ②天下りの廃止、特別会計の見直しなどムダづかいをなくして税金を私たち国民の手に取り戻します
- ③税制改正によって、高所得者に有利な制度から支援の必要な人に支援ができる仕組みに転換。一例として、子ども手当の支給。中学3年生までの子ども1人につき、月額2万6千円の支給によって子育て世帯の負担軽減
- ④消費税5%の維持。消費税は全額、年金の財源に充当  
年金制度を一元化して最低保証部分を全額税方式に移行  
最低保証年金7万円の創設
- ⑤後期高齢者医療制度の廃止・障害者自立支援法の見直し
- ⑥中小企業支援  
中小企業法人税の軽減税率22%→11%・中小企業いじめ防止法の制定・中小企業支援予算3倍増・  
「特殊支配同族会社」の役員給与に対する損金不算入処置は廃止（オーナー課税の廃止）
- ⑦最低賃金時給1000円の保証
- ⑧同一労働同一賃金の原則に照らし、非正規社員（パートや契約社員）と正規社員との均等待遇の改善



街頭にての訴え



民主党のマスコットキャラクター、みんしゅくんが応援に!!

## 木村たけつかさんのプロフィール

- 昭和46年7月9日生まれ（現在37歳）B型
- 小・中学校は一貫して野球部に所属  
高校在学中は長身を活かしバレーボール部に所属
- 高卒後、自己鍛錬のため住込みで新聞・牛乳配達
- 平成10年 元衆議院議員 西川太一郎（現荒川区長）  
墨田地区担当秘書となる
- 平成12年 日本大学 経済学部 卒業
- 平成13年 西川太一郎元代議士公設秘書となる
- 平成15年・19年 墨田区議会議員 連続当選（2期）
- 民主党東京第14区総支部長
- 向島消防団第3分団所属

<http://www.kimutake.jp/>

民主党衆議院東京都第14区総支部  
**木村たけつか事務所**

携帯サイト  
はこちら ▶



〒130-0001 墨田区吾妻橋1-19-12 珽瑯会館2階  
電話：03-5819-8808 FAX：03-5819-8809  
E-mail：info@kimutake.jp

〒116-0001 荒川区町屋2-17-2  
電話：03-3800-9320 FAX：03-6458-2331